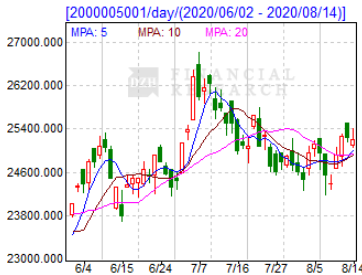


中国株ウィークリーレポート

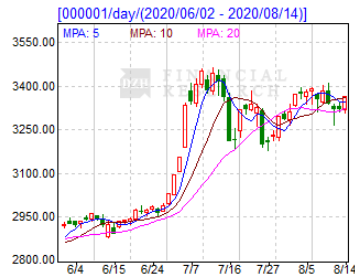
2020/8/17

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,931.02	34.30	0.12	1.81	-2.13	28,538.44
NASDAQ	11,019.30	-23.20	-0.21	0.08	22.81	8,972.60
日経225	23,289.36	39.75	0.17	4.30	-1.55	23,656.62
上海総合	3,360.10	39.37	1.19	0.18	10.16	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,704.63	68.92	1.49	-0.07	14.84	4,096.58
ハンセン	25,183.01	-47.66	-0.19	2.66	-10.67	28,189.75
中国企業	10,266.46	21.86	0.21	2.02	-8.07	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 2.7%高と 5 週ぶり反発、上海総合指数は 0.2%高

香港市場ではハンセン指数が 2.7%高と 5 週ぶりに反発。週明け 10 日は米中対立の激化懸念で下落したが、翌 11 日にテンセントなどに買い戻しが入り、12 日には終値で 25000 ポイント台を回復した。週末にかけては個別銘柄の業績発表や中国の経済指標の発表などを材料に小幅ながら続落した。本土市場では上海総合指数が週間で 0.2%高と 3 週続伸。3400 ポイント台では利益確定売りが出たが、3300 ポイントを割り込む水準では押し目買いで持ち直す展開となった。

今週の展望: 香港市場は弱含みの展開か、米中対立激化でハイテク系銘柄に警戒感

香港市場は弱含みの展開か。香港の新型コロナの新規感染者が減少傾向にあることはプラス材料だが、米中対立激化への警戒感が相場の重しとなりそうだ。米国側は中国ハイテク企業に対する締め付けをさらに強化する方針を示しており、慎重姿勢が強まる公算が大きい。ハンセン指数の入れ替え発表も既存銘柄にとってはウェイト低下によるマイナスの影響が予想される。一方、本土市場はもみ合いか。米中対立の激化が相場の重しとなりそうだが、中国政府による政策期待が相場の下支え要因となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ファイナ・ユコム(00762)	5.92	36.09
2 九龍倉置業地産(01997)	32.80	12.33
3 創科実業(00669)	94.00	11.84
4 サズ・チャイナ(01928)	32.90	11.53
5 申洲国際集団(02313)	108.10	11.44
6 銀河娛樂(00027)	58.95	9.78
7 ファイナ・モバイル(00941)	58.65	8.91
8 ハンセン銀行(00011)	124.90	5.94
9 HSBC(00005)	34.70	5.79
10 CNOOC(00883)	8.98	5.77

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技(02018)	56.50	-7.76
2 中国生物製薬(01177)	9.16	-5.57
3 テンセント(00700)	506.50	-3.98
4 香港証券取引所(00388)	368.40	-3.41
5 石業集団(01093)	15.44	-1.91
6 万洲国際(00288)	6.85	-1.44
7 恒安国際集団(01044)	66.50	-1.41
8 吉利汽車(00175)	16.70	-0.83
9 中国蒙牛乳業(02319)	35.40	-0.14
10 卜内門(00857)	2.71	0.00

▼今週の主なイベント

- 8月19日(水) 【香港】失業率(5-7月)
- 8月20日(木) 【中国】最優遇貸出金利

▼今週の期待材料

- ◆香港の新型コロナ新規感染者数が 7 月末をピークに減少傾向、ピーク時の 3 分の 1 程度の水準まで減少
- ◆中国の弱い経済指標の発表で景気対策への期待が高まる可能性も、相場の下支え要因に
- ◆上場企業の 6 月中間決算の発表が本格化、市場予想を上回る決算を発表した銘柄には買いが集まる公算

▼今週の懸念材料

- ◆米国が中国ハイテク企業への締め付けを強化、トランプ大統領は制裁対象の拡大検討を示唆
- ◆中国の経済指標が市場予想を下回る低調な結果に、7 月の小売売上高は 1.1%減とマイナス成長続く
- ◆香港政府が今年の GDP 成長率予想を 4 月に示したマイナス 4-7%からマイナス 6-8%に下方修正

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 太古 A (00019) : ハンセン・インデックス社がハンセン指数からの除外を見送り
- ☆ 小米集団 (01810) : 9 月 7 日付でハンセン指数と中国企業指数に採用
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 大型受注 7 件の獲得を発表、受注総額 581 億元
- ☆ 薬明生物技術 (02269) : 9 月 7 日付でハンセン指数への新規採用が決定
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 19 日に 20 年 6 月中間決算を発表、市場予想は 5%減益
- ★ CNOOC (00883) : 19 日に 20 年 6 月中間決算を発表、市場予想は 66%減益
- ★ BYD (01211) : 中国企業指数からの除外が決定、9 月 7 日付で効効
- ★ サズ・チャイナ (01928) : 20 年 6 月中間決算は赤字転落、7 億米ドル超の赤字
- ★ 中国恒大集団 (03333) : 20 年 6 月中間決算は営業費増加で 46%減益の見通し
- ★ 美团点評 (03690) : ハンセン指数への採用見送り、中間決算は赤字拡大の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。